

ディボーション質問表



17日(月) ヨハネの福音書 1:29~51 節

1. 私たちがしっかり見るように言われている「世の罪を取り除く神の小羊」(29 節)とはどういう意味でしょうか? その為に、イエス様は何をしてくださいましたか?
2. イエス様の後を追うバプテスマのヨハネの2人の弟子は、アンデレとこの福音書の著者、ヨハネです。彼らはイエスがメシア(神の小羊)であると聞いた時、何をしましたでしょうか(35~40 節)?
3. イエス様は更に二人の弟子を招きます。それは誰でしょう。彼らを招いた方法についてヨハネやアンデレ、ペテロの場合と比べてみましょう(43~51 節)。

18日(火) ルカの福音書 1:5~25 節

1. 御使いガブリエルは、やがて生まれてくるバプテスマのヨハネがどのような働きをする人物になると語っているでしょうか?
2. 御使いは 14 節で「あなたにとって喜びとなり楽しみとなり、多くの人もその誕生を喜びます。」と語っていますが、なぜ人々はバプテスマのヨハネに対してそのように思うのでしょうか?

19日(水) ルカの福音書 1:26~56 節

1. 御使いはマリヤに、「恵まれた方」(28 節)と呼びかけています。なぜマリヤを恵まれた方と呼んだのでしょうか。このように呼ばれたマリヤはどのように感じていますか? マリヤの反応についてあなたはどのように思いますか?
2. マリヤは「おことばどおりこの身になりますように」(38 節)と言っています。マリヤにとってこれは何を意味していたのでしょうか? マリヤはなぜこのように言う事が出来たのだと思いますか?
3. マリヤは、エリサベツから「主によって語られたことは必ず実現すると信じきった人」(45 節)とされています。信じきるとはどのようなことでしょうか。なぜマリヤはそうする事が出来たと思いますか?
4. マリヤは自分のことを「しあわせ者」(48 節)と表現しています。何故マリヤはそのように思ったのでしょうか。マリヤの説明を読んであなたはどのように思いますか?

20日(木) ルカの福音書 1:57~80 節

1. ザカリヤとエリサベツは当時の習慣に従わないで、子どもの名前を「ヨハネ」と名付けました。どうしてそのような名前にしたのでしょ。そのようなした両親の姿をどう思いますか?
2. ザカリヤはなぜ主を賛美しているのでしょうか? また救いとは何から救われる事だと言われているのでしょうか? なぜ救って下さるのでしょ。か(68~75 節)?
3. 幼子(ヨハネ)の使命は何だと言われているか? あなたは自分に与えられている使命が何なのか、はっきりしているでしょうか? はっきりしていないなら、主に聞いてみましょう。

21日(金) マタイの福音書 1:18~25 節

1. ヨセフはこの箇所では、どのような人物として描かれていますか? その彼がこの時置かれていた状況はどのようなものだったでしょうか? その中で彼は何をしようと決めていますか? この時の彼の気持ちはどうだったでしょうか?
2. 主の使いはヨセフに、マリヤのお腹にいる子どもについてどのような事を知らせているでしょうか(誕生の秘密、使命など)? また、それを聞いたヨセフはどのように思ったか考えてみましょう。

22日(土) ルカの福音書 2:1~20 節

1. 救い主はどこで生まれましたか? 何故そこで生まれたのでしょうか。その為に天の父がした事とはどんな事でしょうか? そのような天の父をどう思いますか?
2. 誕生の時にいる場所がなかったイエス様は、公生涯においても「人の子には枕するところもない」といわれるような生活を送られました。その生涯を思い巡らしてみましょう。
3. 救い主の誕生を最初に知らされたのは、羊飼いたちでした。何故、天の父は彼らに最初に知らせたのでしょうか。またその知らせの内容はどのようなものですか? 彼らはどうして救い主を見に行こうと思ったのでしょうか。

*今週の箇所から3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょう。